

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

[illegible]

カテ ゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2						13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15		
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・定期的に業務監査を行い、会社で定め行動規範に反していないかチェックを行っている																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・新聞公正取引協議会によって定められている「新聞公正競争規約」の中の「6・8ルール」を順守するように、社内研修にて周知している																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・活字文化を守る為、新聞や書籍の普及に努めている ・デジタルメディアが溢れる昨今、活字の大切さを後世に伝える取り組みとして「親子新聞教室」を開催している。								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「特定個人情報の取扱いに関する基本方針」を定めて、管理徹底をしている																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																	16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・ サー ビス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・毎日安全に商品を取り扱うために「業務作業手順書」を作成している。また、定期的に内容の見直しを行っている			3.9									12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・日々の配達や営業により、常に最新の個別配達網を構築し、毎日読者の元へ確実に新聞を届けている ・新聞の不配・誤配を防止するために、業務日誌を毎日作成し、点検を行っている ・降雨、降雪時には新聞をラッピングし、水濡れ防止に努めている									9								
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ							6						12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・定期的に読者訪問を行い、その中で得た情報を基に、新しいサービスの展開や紙面の充実を図っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	新聞配達ネットワークを生かし、一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯で緊急を要する病人やけが人などの早期発見をめざす地域貢献活動「信毎ふれあい一声運動」「家族見守りサービス」を実施している				4					9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	社会貢献活動として、県内各地で専門家による「認知症予防講座・信毎ふれあい教室」を無料で開催している				4							11			14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ									8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・毎月の部課長会議と管理職会議、また3ヵ月毎の全社員会議にて経営者の経営理念、経営目標を共有している								8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内報「ふれあい通信」や社内Web掲示板などでコンプライアンスの重要性の周知を図っている																16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	部署毎に担当役員を置き、以下管理者を任命している																16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	適宜ステークホルダーと対話し、自社活動の社会に与える影響を考え、配慮を行っている																16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																	16	
40		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	各市町村と防災協定を結び、指定避難所として地域の皆様の防災拠点となっている、また地域住民と一緒に防災訓練を開催している																16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	災害時対応マニュアルを作成し、準備を行っている									9		11		13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
超高齢化社会を迎え、高齢者の健康維持の一助となるために社会貢献活動を行う	高齢者向け弁当の宅配事業「配食のふれ愛」			3								11						
地域の安全を守り、子どもたちが安心して暮らせる地域の一助となるために社会貢献活動を行う	「こどもを守る安心の家」として警察に協力、子供に緊急事態が発生した際の保護と警察への連絡を行う			3								11						

【記載留意事項】 ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）
